3　総合評価に関する事項
⑴　評価対象要件
①　入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であること。
②　⑶によって得られる標準点と施工体制評価点及び加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）が標準点（100点）を予定価格で除した数値に対して下回らないこと。
⑵　一次審査に関する事項
①　一次審査における審査評価点の算出においては、入札説明書等に記載された項目により、審査評価点を評価基準に従って与え、算出する。
②　上記①における審査評価点の合計が上位10者までを選抜する。ただし、10番目の審査評価点が同点の者が複数いる場合は、その全ての者を選抜する。
　また、国内実績のない外国籍企業が国外での施工実績により参加する場合、北陸地方整備局において競争参加資格を確認の上、上記２⑸の同種工事として妥当と判断された場合、選抜者に加える。
⑶　二次審査に関する事項（一次審査で選抜された者に限る）
１）一次審査で選抜された者のうち、入札説明書等に記載された期間内に技術提案書を提出した者を対象に実施する。
２）評価項目と評価基準
①　標準点　当該工事について、入札説明書等に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点100点を付与する。
②　施工体制評価点及び加算点　下記㋐及び㋑の評価項目毎に評価を行い、施工体制評価点及び加算点を付与する。（入札説明書参照）
㋐　施工体制の評価（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）
㋑　技術提案の評価
⑷　技術提案書の作成
①　一次審査で選抜された者は、入札説明書に基づき技術提案書を作成するものとする。
②　技術提案の採否は別途技術提案採否結果通知書にて通知する。
⑸　配置予定技術者の技術力等に関するヒアリングを、入札説明書に示す対象者に対して実施する（入札説明書参照）。
⑹　施工体制確認のためのヒアリングの実施
施工体制の確認に係るヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある（入札説明書参照）。
⑺　⑴において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。
⑻　技術資料に基づく履行
①　実際の施工に際しては、技術提案採否結果通知書で通知する技術提案の可否及び評価結果に基づき、施工計画書の作成及び実施工を行うものとする。
　受注者の責により、技術提案の可否及び評価結果において「加算点の付与の対象とする」とされた提案項目に基づく施工が行われない場合は、以下の措置を行うものとする。
・請負工事成績評定点を減点する。
・違約金を徴収する（入札説明書参照）。
②　受注者の責によらない場合とは、発注者の事情による設計条件の変更、災害又はその他特別な事情がある場合等のことをいい、発注者と受注者の協議により決定する。
③　技術提案を適正と認めることにより、設計図書において施工方法等を指定しない部分の工事に関する建設業者の責任が軽減されるものではない。
④　技術提案については、その後の工事においてその内容が一般的に使用されている状態になった場合は、無償で使用できるものとする。ただし、工業所有権等の排他的権利を有する提案については、この限りではない。
4　入札手続等
⑴　担当部局　北陸地方整備局総務部経理調達課調達係　星野　大樹　〒950―8801 新潟市中央区美咲町１―１―１新潟美咲合同庁舎１号館　電話025―370―6650
⑵　入札説明書及び特記仕様書の配付期間　入札説明書及び特記仕様書は、「港湾空港関連入札・契約情報（ＰＡＳ）」からダウンロードすることにより配付する。
①　ＨＰアドレス：http://www.pas.ysk.nilim.go.jp/
②　配付期間：入札説明書　平成31年４月３日から平成31年７月１日まで　特記仕様書　平成31年４月３日から平成31年７月１日まで
⑶　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法
　電子入札システムにより提出すること。なお、申請書及び資料が３ＭＢを超える場合の提出方法等については、入札説明書による。
　また、発注者の承諾を得た場合は、⑴の担当部局に持参、郵送（書留郵便等の記録が残るものに限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）すること。
１）一次審査に関する申請書及び資料の提出期間　平成31年４月４日から平成31年４月12日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日９時00分から16時00分、並びに平成31年４月15日の９時00分から12時00分までに行うこと。
２）二次審査に関する資料（技術提案書）の提出期間（選抜された者に限る）　平成31年４月25日から平成31年５月30日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日９時00分から16時00分、並びに平成31年５月31日の９時00分から12時00分までに行うこと。
⑷　入札書の受領期限、場所及び方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙により持参又は郵送すること。
①　電子入札システムによる入札締切は、平成31年７月１日12時00分
②　紙により持参の場合には、平成31年７月１日12時00分までに、上記⑴の担当部局に持参すること。
③　郵便による場合には、平成31年７月１日12時00分までに、上記⑴の担当部局に必着のこと。
⑸　開札の日時及び場所　平成31年７月４日９時30分　北陸地方整備局入札室
⑹　入札保証金の納付等に係る書類の提出期限、場所及び方法　平成31年４月24日から平成31年７月１日まで（利付国債の提供の場合は平成31年６月11日まで）　北陸地方整備局総務部経理調達課調達係　〒950―8801 新潟市中央区美咲町１―１―１新潟美咲合同庁舎１号館　電話025―370―6650　持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行新潟支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁　北陸地方整備局）又は銀行等の保証（取扱官庁　北陸地方整備局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
②　契約保証金　納付。
　ただし、利付国債の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であり、上記３のとおり評価値の最も高い者を落札者とする。
　ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　契約締結後の技術提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事材料、施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が採用された場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。